

第 127 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 22 年 7 月 23 日 (金) 14 : 30 ~ 16 : 30

場 所 電気倶楽部 B 会議室

出席者 委員長 田辺 (電中研)

委 員 岩佐 (産総研)、木本 (佐賀大)、佐山 (防衛大)

竹内 (横河電機)、長井 (電通大)、仲嶋 (三菱電機)

幹 事 作本 (日電検)、大谷 (アンリツ)

幹事補佐 白井 (日電検)、小平 (日電検)

資 料

127-1 平成 23 年度 計測技術委員会活動計画一次案

127-2 平成 23 年度 計測研究会開催予定一次案

127-3-1 平成 22 年度 計測技術委員会活動状況

127-3-2 平成 22 年度 計測研究会開催状況

127-3-3 計測研究会プログラム (8 月開催分)

127-4-1 研究会企画連絡シート (11 月開催分)

127-4-2 研究会企画連絡シート (12 月開催分)

127-5 論文特集「快適社会を支える計測」

127-6 第 160 回基礎・材料・共通部門編修委員会

127-7 A 部門大会座長の選出について

127-8 計測技術委員会における活動の紹介

議 事

1. 議事録の確認

- ・異議なく承認された。岩佐委員より、見学会については産総研のオープンラボが 10 月 15 日に開催されるとの報告があった。

2. 田辺委員長より、5 月 21 日に開催された運営委員会の報告があった。

- ・公益法人制度改革について、電気学会は一般社団法人に移行する。
- ・部門誌は廃止となり、平成 23 年 5 月号より電子ジャーナル化される。
- ・論文誌に掲載された日本語論文の一部を翻訳して John Wiley 社が発行しているが、インパクトファクターを上げるために、今後、掲載件数を増やすことが検討されている。
- ・A 部門が独自で行う発表賞の割り当て数は、35 歳以下の発表件数を集計して割り振ることになる。該当件数がない場合でも 1 件となる。
- ・公開シンポジウムが 4 月に開催され、700 名の参加があった。

3. 平成 23 年度活動計画並びに計測研究会開催予定一次案

作本幹事より資料 127-1 および 127-2 に基づき、平成 23 年度活動計画並びに計測研究会開催予定一次案について説明があった。

- ・平成 24 年全国大会は広島工業大学で開催される。
- ・新設の調査専門委員会は 1 件を予定する。
- ・3 月の「応用磁気計測および一般」のテーマは「計測一般」に変更するが、三次案までにさらに検討しテーマを決定したい。
- ・C 部門の計測関係の技術委員会との共催も考慮する。

4. 平成 22 年度活動状況

作本幹事より資料 127-3-1、127-3-2 および 127-3-3 に基づき、平成 22 年度活動状況について報告があった。

- ・今後の運営委員会は 8 月 2 日、10 月 27 日、2 月 16 日が予定されている。
- ・部門大会は 9 月 13 日～14 日に琉球大学で開催される。
- ・5 月の「計測一般」は開催中止となった。また、8 月の東京支部連合研究会は 1 件欠番となり、8 件で開催する。
- ・2 月の「光応用計測」は光応用・視覚技術委員会と合同で開催し、指宿 休暇村を予定する。

5. 学生研究発表会

白井幹事補佐より資料 127-4-1 および 127-4-2 に基づき、学生研究発表会について報告があった。

- ・11 月の佐賀大学で開催される研究会に合わせ、学生研究発表会を行う方向で検討する。
- ・田辺委員長に開催趣旨を作成していただき、木本委員から SICE 九州支部を通じて呼び掛けを行う。
- ・発表会は 18 日の午前に開催し、原稿の締め切りは 10 月 29 日とする。投稿は A4 原稿 1 枚を木本委員に送付し、当日予稿集として配布する。
- ・今年度の様子を見て IEEE 主催の研究会も考慮したい。
- ・学生研究発表会の後に基調講演を予定する。講演は岩佐委員にお願いし、SICE 誌に掲載された直流電気標準の供給に関する内容とする。なお、講演資料を研究会予稿集に入れることが可能か電気学会に確認する。

6. 論文特集号

田辺委員長より資料 127-5 に基づき、論文特集号について報告があった。

- ・投稿締め切りは 8 月 30 日に延長となった。
- ・現在のところ 3 件の投稿がある。このほか、アンリツ 2 件、電力中央研究所 1 件、三菱電機 1 件が予定されているので、7 件は集まりそうである。

7. 編修委員会報告

長井委員より資料 127-6 および 127-7 に基づき、7 月 2 日に開催された編修委員会の報告があった。

- ・平成 23 年度に計画されている 3 件の論文特集号について了承された。
- ・当技術委員会が担当する論文特集号の掲載月は、部門大会の特集号を年度内に発行する必要から、平成 23 年 3 月号の予定が 4 月号に変更となった。
- ・琉球大学で開催される部門大会のプログラム委員会から座長選出の依頼があった。13 日および 14 日の計測関係のセッションについて、5 名の方に座長をお願いした。

8. 部門大会のポスター

白井幹事補佐より資料 127-8 に基づき、部門大会で発表する当技術委員会のポスターについて報告があった。

- ・研究報告の紹介について、「計測技術委員会が関係する優れた研究を以下に紹介します」の文章および出典情報を追加する。

9. その他

- ・見学会は10月15日午後に産業技術総合研究所で開催する。オープンラボの登録は開催1週間前までに各自が行う。
- ・A部門誌の平成23年1月号に掲載される特集解説は、部門大会のポスターで紹介する研究の内容とする。原稿の締め切りは9月30日で田辺委員長が取りまとめる。

次回予定

日 時 平成22年11月12日（金）

場 所 未定